



め ば え

令和8年 1月31日 第11号

HUG KUMI メッセージ



今月は、副園長の高見が「はぐくみメッセージ」を担当させていただきます。
2月は、季節の変わり目に邪気を払い、無病息災や新年の幸せを願う行事「節分」があります。鬼ごろうくんが遊びに来るのではないかな?と、少しドキドキしながらも、楽しみにしている子どもたちです。鬼は怖い存在としてではなく、心の中の「悪いもの、苦手なこと」を追い出すきっかけとして、節分の行事を楽しく行っていきたいと思います。

私がいる事務室に、ゆらゆら組からの声がよく聞こえてきます。4月には、泣き声や「ママ～」という声が聞こえていましたが、その声は徐々に減り、最近では歌声やおしゃべりがたくさん聞こえてきて、毎日 ほっこりした気持ちになります。少しずつ歌詞を覚え、はっきりと歌えるようになっていく姿や、お友だち同士でやりとりを楽しむ様子に成長を感じています。
帰りの時間には、事務室前に貼った足跡に足をそろえて立ち、「先生、さようなら」と挨拶にきてくれる宙組さんがいます。その様子を見ているからでしょうか、ふわふわ組やゆらゆら組の子どもたちも真似をして、一生懸命足跡に足を合わせて、挨拶をしてくれるようになり、その成長も嬉しいです。

今年度も残り2ヶ月となりました。就学や進級を楽しみにしながら、期待に胸を膨らませている子どもたちと一緒に、一日一日を大切に過ごし、保護者の皆さまとともに、成長を見守っていきたいと思います。
立春を迎え、暦の上では「春」となりますが、まだ寒い日が続きます。日中は10℃を超える日もあり、寒暖差も激しいだけに体調管理には引き続き気をつけていきたいですね。インフルエンザ等の感染症もまだ流行していますので、ご家庭でも休息や栄養、睡眠を大切に、寒さや乾燥にも強い体づくりをお願いいたします。
今月もどうぞよろしくお願いたします。



<2月行事予定>

- 2日（月）：節分豆まき
9日（月）：出張子ども大工
（にじ組希望者）
17日（火）：誕生会
20日（金）、24日（火）：お作法
（にじ組保護者）
24日（火）：英語あそび
（にじ組希望者）

<お知らせ>

○保護者お作法18時～
修了お茶会に向けて
にじ組保護者の皆様にも
「お作法」を体験して
いただきたいと予定しています。
改めてプリントを
お配りします。

<職員キャリアアップの為の研修>

- 4日（水）：「保育所（園）職員総合研修大会」<園長・有村>
6日（金）：第2回「実践ゼミ」<林>
10日（火）：北九州市保育セミナー2025<高見>
16日（月）：東洋大学オンライン公開保育<吉永>
：食事研究部会<灰原>
19日（木）：北九州市保育士研究研修大会<園長・吉永>
20日（金）：保育所（園）調理員研修<坂本>
26日（木）：第3回 給食献立伝達研修<坂本>
27日（金）：児童虐待対応研修<正野>
：子どもの言葉を豊かにする研究研修会<吉永・宮崎>

伝統の遊び

正月や節分といった、日本の伝統文化に触れそれぞれの
行事の意味を子ども達と一緒に考えながら楽しんでいます！

ぱくっ!!

獅子舞は「邪気」を食べて
くれる縁起のよいものです♪



<だるま落とし>

「だるま」は、倒れないことから
願い事をしながら遊ぶと願うと
言われています！

オニだ…



オニの絵を
制作中…



ふわふわ組



★保育者や友だちとかかわりながら一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

友だちと同じ玩具で遊んだり「どうぞ」と玩具を渡したりする姿が増えています。友だちへの関心を示しているのが仲立ちとなりながら友だちとのかかわりを楽しみます。

ゆらゆら組

★指先を使った遊びに興味をもち、保育者や友だちと一緒に遊びを楽しむ。

指の力がつき、洗濯ばさみを長く繋げて遊んでいます。ボタン・ファスナー等の指先遊びを充実させ、興味を高めるとともに自分でできた喜びも味わえるようにします。



きらきら組



★友だちと一緒に遊びながらイメージを共有し、思いを言葉で伝え合う楽しさを味わう。

「こうしたい」「こうしてみよう」「どうする」等自分の思いを知ってる言葉で伝えようとしています。相手に伝わる喜びを味わいながら、友だちとのかかわりが深まるように見守ります。

ほし組

★生活や遊びに決まりがあることを知り、友だちを誘ってイメージを共有しながら遊びを楽しむ。

簡単なルールのある遊びのなかで決まりを守る必要性を知ったり、生活のなかでのルールを身につけたりします。また、友だち同士でイメージを共有しやすいよう保育者も一緒に共有し、遊びの広がりを支えます。



つき組

★同年齢・異年齢の友だちと会話等を通してかかわりを深め、一緒に遊ぶことを楽しむ。

「次は、にじ組になる!」と少しずつ意欲が高まっています。そのなかで年下の友だちと一緒に遊ぶ時間を増やし、玩具の使い方や遊び方を伝えたり、世話をしたりする喜びを味わえるようにします。



にじ組

★生活や活動に見通しをもち時間を意識して行動するなかで同年齢・異年齢の友だちとのかかわりを深める。

異年齢児への思いやりや 親しみを深め、自身の成長を感じられるようにします。

また、基本的な生活習慣を見直し、ルールを守って生活をしたり 次の活動に見通しをもち時間への意識を高めたりできるように配慮します。

